

平成 27 年度
視察等の届出・報告書
(届出番号 1 ~ 3)

平成27年度 視察等の届出・報告書 (1~3)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
1	6月17日 ~18日	福島一則		東京都(農林水産業と再生可能エネルギー による地方再生フォーラム)

議長



副議長



局長



GL



係



回覧



様式第1号

平成27年6月12日

真庭市議会

議長 竹原茂三 殿

真庭市議会議員 福島一則



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪問先 東京都江東区有明3-11-1

東京ビッグサイト東3ホール

6月17日~18日

3 内容 農林水産業と再生可能エネルギーによる地方再生フォーラム

参加者名簿

福島一則



注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

日程

17日(水) 岡山AP 14:25分発・・・ANA1094・・・羽田AP15:45着

16:00分 新橋アンテナショップ

18日(金) 平沼赳夫事務所 10:00分

ピッサイト 12:00分～17:00分

羽田AP19:40分・・・ANA659・・・岡山AP着21:00分


議長 副議長 局長 GL 係 回覧



様式第2号

報 告 書

平成27年 6月20日

報告者 真庭市議会議員 氏名 福 島 一 則 

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をしま
したのでその結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成27年6月17日(午前・午後) 8 時00 分 至 平成27年6月18日(午前・午後) 18 時00 分
2	場 所	東京都港区新橋1-11-7 鳥取、岡山アンテナショップ ----- 東京都江東区有明3-11-1 東京ビッグサイト ----- -----
3	用 件	真庭産農産物、加工品、等市場調査 ----- 再生可能エネルギーについて、太田市長、林農林水産大臣等 地方再生フォーラム、展示会、講演 -----)

＜スマートコミュニティ Japan2015 併催事業＞
ライブ・ドリアド 2015～農林水産業と再生可能エネルギーによる地方創生フォーラム～
プログラム

タイトル：ライブ・ドリアド 2015 New Earth Generation

～農林水産業と再生可能エネルギーによる地方創生フォーラム～

日時：2015年6月18日（木）16：00～18：00

場所：東京ビッグサイト「スマートコミュニティ Japan」東3ホール内メインステージ

参加者：500名（無料）

主催：一般社団法人 創造再生研究所 共催：日刊工業新聞社

プログラム：

【フロントアクト】15：45～15：50

ヴァイオリン：南部 れいな チェロ：下山田 珠実

【主催者挨拶】15：50～15：55

（一社）創造再生研究所 所長 小見山 將昭

【総合司会挨拶】16：00～16：05

2015年度 ミス日本緑の女神 佐野 加奈

【パネルディスカッション】16：05～17：00

パネリスト：農林水産大臣 林 芳正氏
岡山県真庭市長 太田 昇氏
漫画家 弘兼 憲史氏

モデレーター：農林水産省 関東農政局長 末松 広行氏

【音楽と環境アクト】

17：00～17：20

ミニ演劇：「三つの種」～限界集落と首都圏の交流を描く～
シアターSAKU：三浦 梢、堤 絵里

17：25～18：00

音楽：ドリアド・バンドの演奏

ヴォーカル：乾 薫子 ヴァイオリン：南部 れいな

チェロ：下山田 珠実 他

※特別ゲスト

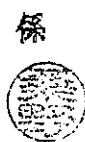
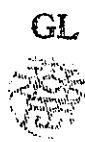
国産木材ギターの演奏：林 芳正／ヴォーカル、ギター

サポートピアニスト：末松 広行／エレクトリック・ピアノ

18：00 終演

平成27年度 視察等の届出・報告書 (1~3)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
2	7月8日 ~9日	福島一則	氏平篤正・古南源二・ 中尾哲雄・原秀樹・ 福井荘助	東京都 衆議院議員会館・農林水産省・ 総務省・参議院議員会館 ・とっとりお かやま新橋館



様式第1号

平成27年6月12日

真庭市議会
議長 竹原茂三 殿

真庭市議会議員 福島一則 (印)

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪問先 新橋岡山、鳥取アンテナショップ視察

国会議事堂視察

谷垣禎一、石井正弘陳情活動

3 内容 7月8日～9日

国、県道の予算の拡充、増額等

議事堂の視察、岡山県、鳥取県のアンテナショップ視察

参加者名簿

福島一則、福井荘助、原秀樹、古南源二、氏平篤正、中尾哲雄、緒形尚

注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



日程

7月8日(火) 岡山AP 9:45分発・・・ANA654・・・羽田AP 11:00着

12:00分 新橋アンテナショップ

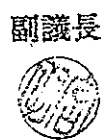
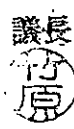
15:00分 国会議事堂視察

16:00分 石井正弘

7月9

日(水) 11:00分 谷垣禎一

羽田AP 14:55分・・・ANA655・・・岡山AP着



様式第2号

報告書

平成27年 7月10日

報告者 真庭市議会議員 氏名 福島 一

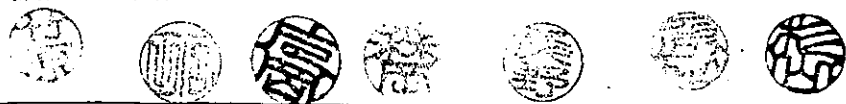


下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動を
したのでその結果を報告いたします。

1	日時	自 平成27年7月8日 (午前・午後) 8 時00 分 至 平成27年7月9日 (午前・午後) 18 時00 分
2	場所	東京都港区新橋1-11-7 鳥取、岡山アンテナショップ 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院議員会館第1, 2、会館 東京都千代田区霞が関1-2-1 農林水産省 東京都千代田区霞が関2-1-2 総務省 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員議員会館 東京都品川区大井 立会川駅
3	用件	真庭産農産物、加工品、等市場調査研究と農産物の将来性 について講議を受け意見交換をした 岡山東京事務所から中山尚美、真庭市出向斎藤香織、議員6名 谷垣禎一幹事長挨拶 小泉進次郎挨拶 真庭市を売り込み (配膳ボオイズCD宣伝活動) あべ俊子副大臣 農地法について国の権限を緩和するように陳情 (5名以上は国の許認可) 空家対策について 二之湯智 (総務副大臣) 挨拶 片山虎之助、河川 (旭川、) 浚渫要望予算の拡充 石正弘、挨拶、国会議事堂視察、早期岡山道の4車線化の要望 平沼赳夫 国、県道の予算拡充、増額の要望 真庭産の農産物、産地直送、販売店視察 (しなちるママの野菜ショップ)

平成27年度 視察等の届出・報告書 (1~3)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
3	7月22日 ~24日	入澤廣成	緒形尚・長尾修・ 宮田精一	新潟県魚沼市・福島県喜多方市(豪雪地帯 における雪の利活用について)・とっとり おかやま新橋館



様式第1号

平成27年6月25日

真庭市議会
議長 竹原茂三 殿

真庭市議会議員 入澤廣成 

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪問先

新潟県 魚沼の里

福島県 喜多方市役所

東京都 鳥取 国山館

3 内容

豪雪地帯における雪の利活用

新橋メンテナンスへの視察

4 行程

別紙のとおり

7/22 ~ 7/24

5 事務局から訪問先への依頼

必要

不要

(喜多方市役所 11:00頃)

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を

添付すること。参加者 真知会 宮田精一 長尾修 緒形尚 入澤廣成



視察行程表

真和会様

ジョイントラベル

岡山県真庭市蒜山東茅部 1099-1
 ☎: 0867-66-4306; 携帯: 090-8719-3805

新潟・福島・東京 方面

日	月	日	曜	旅	行	日	程
1	7/22	岡山空港 NH654	羽田空港	東京駅	MAXとき325	浦佐駅	タクシー利用 魚沼の里く*視察
	<水>	9:35	10:55	13:16	14:42	15:00-16:30	
	/	タクシー利用	浦佐駅	とき31	新潟駅	◎新潟市内宿泊	
	<>	17:09	17:45				
2	7/23	新潟駅	IR 信越・磐越西線/快速あがの	喜多方駅く*喜多方市役所視察など	喜多方駅	JR 磐越西線	会津
	<木>	8:24	山都 10:17	←10:27	-	13:44	14:00
	/	若松駅	快速	郡山駅	つばさ144	東京駅	◎東京都内宿泊
	<>	14:08	15:13	15:30	16:48	13:34	
3	7/24	<*新橋/鳥取・岡山館など視察>	羽田空港	NH1083	岡山空港		
	<金>		14:55	16:10			
	/						
	<>						
【宿泊先】 ◎<1日目>新潟市内 / ホテルリタリア軒 (現) ☎025-224-5111 ◎<2日目>東京都内 / ホテルグレイスリー銀座 ☎03-6686-1000							

喜多方市役所 山都支所 (山内さん)
 0241-24-5253

議長

副議長

局長

GL

係

副



報告書

平成27年 8月 24日

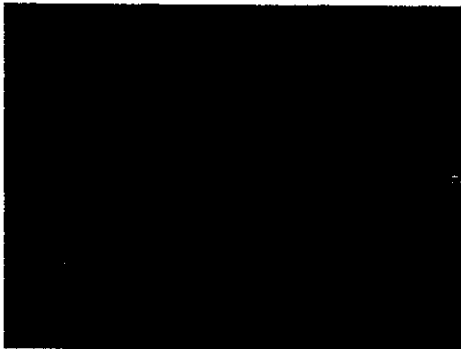
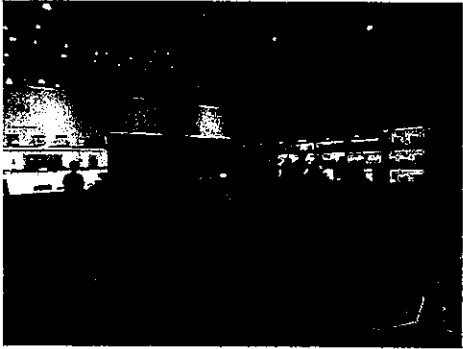
報告者 議員氏名 緒形 尚



下記のとおり政務調査費を使用して 研究研修 ・ **先進地調査** をしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成27年 7月22日 (午前・午後) 8時00分 至 平成27年 7月24日 (午前・午後) 6時30分
2	場 所	①新潟県南魚沼市長森 (魚沼の里) ②福島県喜多方市山都町 (喜多方市ふるさと振興株式会社山都事業所) ③東京都港区新橋 (とっとり・おかやま新橋館)
3	用 件	①豪雪地帯における雪の利活用について ②豪雪地帯における雪の利活用について ③岡山・鳥取両県の特産品を扱うアンテナショップの視察
4	概 要	詳細は別紙にて報告 ・ 魚沼の里・スタッフ説明 (雪中貯蔵庫体感ツアー参加) ・ 喜多方市山都総合支所：山本支所長・産業課商工観光係 平野主査 ・ 喜多方市：企画政策部企画調整課 渡部課長・政策調整室 瓜生主査・議会事務局 久保主査 ・ 喜多方市ふるさと振興株式会社山都事業所：高崎管理課長 ・ とっとり・おかやま新橋館：中山事務局代理

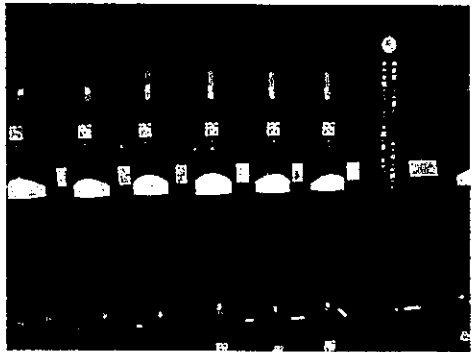
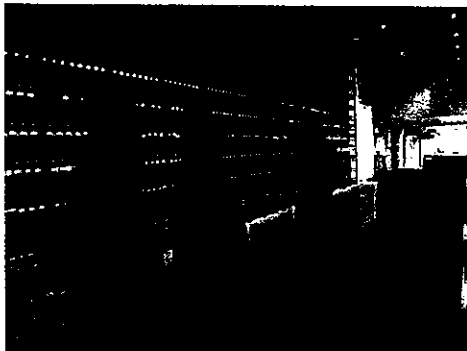
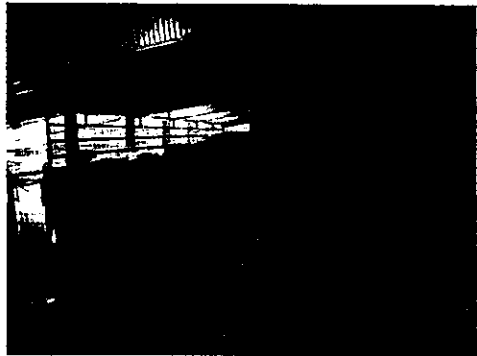
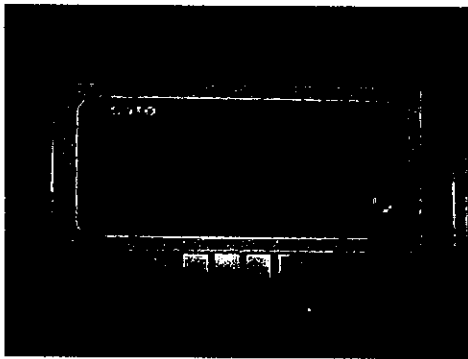
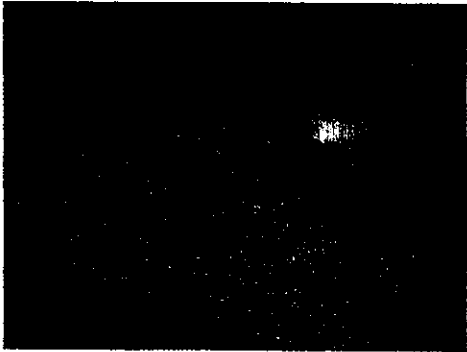
魚溜の里視察



八海山雪室の役割

これは、魚を凍らすための雪室です。雪室には、魚を凍らすための雪が溜め込まれており、魚を凍らすことで、魚の鮮度を保つことができます。

日本酒貯蔵量：約2000石



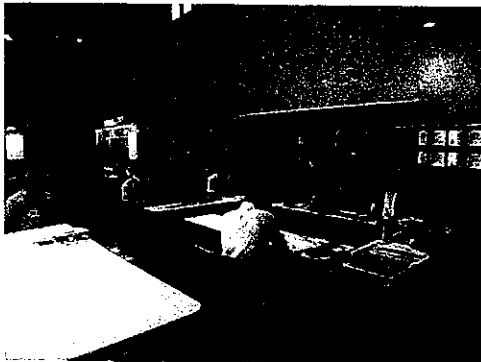
喜多方市山都・雪室（視察報告）

平成18年1月4日、熱塩加納村・高郷村・塩川町・山都町・喜多方市が合併して喜多方市となる。人口56,983人、18,284世帯。旧山都町は、喜多方市山都町となり総合支所が置かれた。山都総合支所は、面積156.21km²、82%を山林が占め、畑はわずかに9%（約1,100ha）にすぎず、地区の中央を流れる一ノ戸川などの河川流域と南部阿賀川・只見川により形成された河岸段丘上に集中する。標高189m、平均気温12℃、年間降水量1,500mm、平年最高積雪深150cm、根雪期間120日間。現在の人口と世帯数は、49,364人、17,063世帯と減少している。

山都地区では、昭和59年から蕎麦による村おこしに取り組み、平成21年の蕎麦の作付けは98ha（平成4年は約44ha）と拡大していて活性化が図られている。

平成13年、農林水産物集出荷貯蔵施設「雪室」が建設された。山都地区の特産品である蕎麦を貯蔵する施設として雪室ができた。季節によっては、ラ・フランスの予冷などもさかれていて米の貯蔵も合わせて行っている。雪室は、気温約5℃、湿度約70%の環境で貯蔵するため、梅雨時期の高湿度、夏場の高温による変質を抑え、年間を通して収穫期の蕎麦に近い風味を保つことができる。劣化もしないが、うま味も増すことが品質劣化の実験にて実証されている。蕎麦を貯蔵する場合、雪室は極めて高い効果があることが証明されている。使用する雪は、3月上旬頃の高密度の雪を一口タリ一除雪車で約500トン投入し、送風機により雪の冷温を常時被そぼ貯蔵室と低温貯蔵室に送風している。雪室の各室の天井・床・壁は断熱材で被覆されているため、暖かい空気は貯蔵室の雪を通り冷やされる。雪に脱臭効果があり臭いもなくなるといわれている。施設は、至って簡単なシステムで稼働し、電気エネルギーはほとんど使われていないため、地球環境にとっても優しい施設となっている。

視察後、飯豊とそばの里センター内にあるそば伝承館にて豊富な伏流水、冷涼な気候と蕎麦の栽培に恵まれた風土を持つ山都地区で作られた山都そば、つなぎを一切使わないそば粉100%の手打ちそばをいただきました。とても美味しかったです。しかし、新そばの時期となる11月からはお layered 美味しい蕎麦を味わうことができるそうです。これ以上美味しいって食べたいですね。



山本支所長歓迎の挨拶

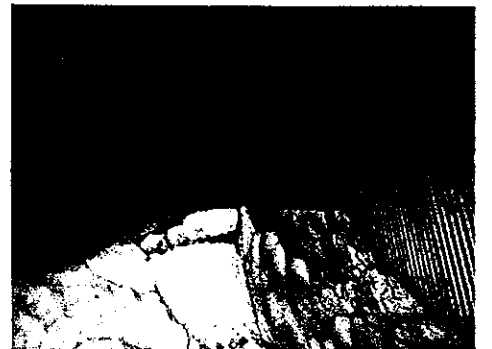
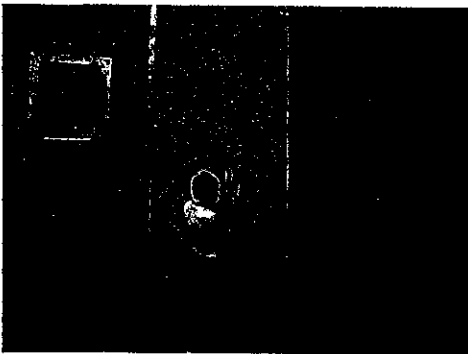
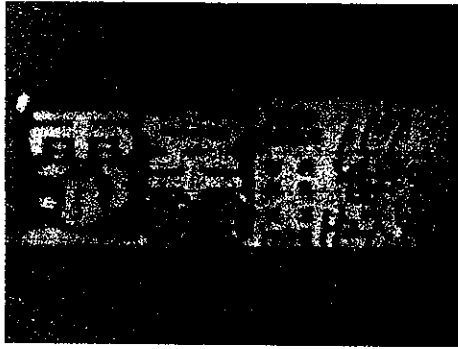
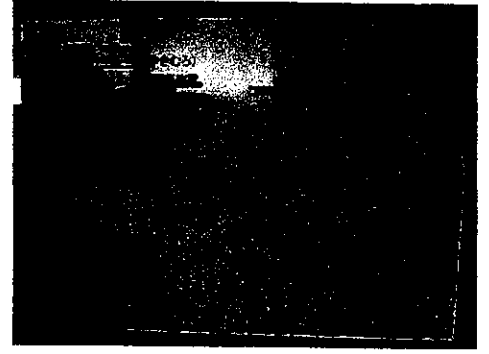
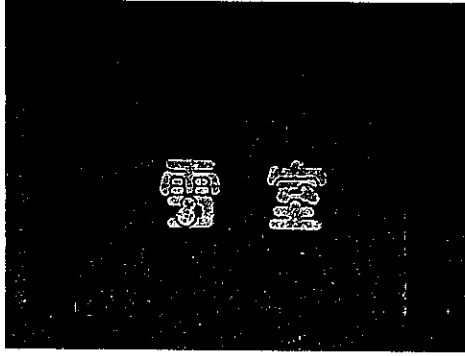
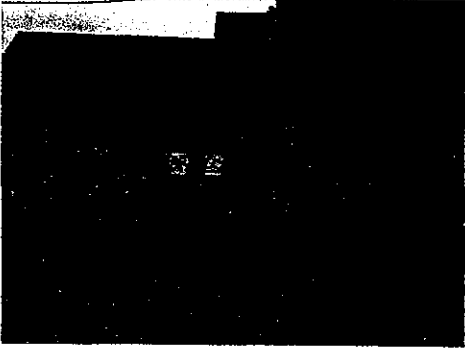


入澤真相会会長挨拶



雪室の視察

喜多方市山都地区视察



とっとり・おかやま新橋館 (視察報告)

昨年9月にオープンした、鳥取・岡山の両県の特産品を扱うアンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」は、中国山地を挟んで隣り合い、豊かな食文化を持ち両県がタッグを組んで知名度アップを狙う施設です。岡山県は初の東京進出で、鳥取県は5年前から新橋でアンテナショップを運営していたが、お客様が増え手狭になったため今回移転をした。

店舗は、JR新橋駅から徒歩1分でビルの1・2階部分、約940㎡のフロアは床や棚に木を使い温かみのある雰囲気だった。1階は、特産品を販売するショップ、2階には両県の食材を使ったビストロカフェがある。他にも、イベントスペースや移住相談コーナーもあった。

ショップは、両県の自慢の食材・食品その他特産品の個性や魅力を展示・紹介・販売をしている。農畜産物等や生鮮食料品をはじめ、フレッシュな商品を取り揃えている。特に、ハムやジャムといった加工品やお菓子、地酒など1500点が並んでいた。担当者は、食にこだわりがある東京の方に納得して貰える品揃えだと言われていた。

ビストロカフェ「ももてなし家」は、両県の食材を使った料理や地酒を提供していて、両県ゆかりの方々の交流の場としてはもちろん、両県に関心を持って頂いたお客様に自慢の味を楽しんでもらっています。お昼に来られたお客様には、ヘルシーなメニューを、午後に来られたお客様には心がとろけるスイーツを、夜に来られたお客様には美味しいお酒も振る舞うそうです。いつでも大切にしていることは、両県の選りすぐりのおいしさを届けることだと言われました。

催事スペースは、両県の市町村や事業者、関係団体等がそれぞれの物産の製作実演や試食販売、独自の文化・芸能の公演、観光や移住に関するイベント等も開催している。観光・移住コーナーも設けられ、両県の観光や移住等に関する説明・案内や情報提供、相談対応等を行っている。当日、特別に翌日から催事スペースで開催される、倉吉餅(かすり)の展示会を見学させて頂きました。

当日、1階プロモーションゾーンでは、岡山の桃農家による桃の直接販売が行われていて多くのお客様で賑わっていました。次回、ゆっくり時間を作り美味しい料理と美味しい地酒を頂き、とっとり・おかやま新橋館を満喫したいです。

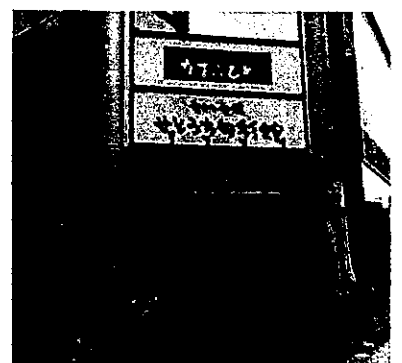
向かいに、香川県・愛媛県 協同アンテナショップ「香川・愛媛 旬彩館」があり多くのお客様で賑わっていました。



新橋館外観

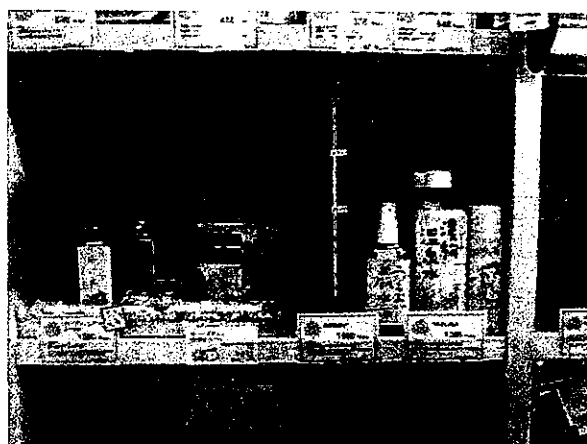


地酒コーナー (一部)



香川・愛媛 旬彩館

とっとり・おかやま新橋館 視察



報告書（継紙）

◎ まとめ

魚沼の里と喜多方市ふるさと振興株式会社山都事業所の2カ所に伺い、豪雪地帯における雪の利活用ということで調査研究を行った。真庭市においても、北部地域は豪雪地帯に指定されていて冬季は積雪量が多く、雪の利用が十分可能な地域であることから、今回は「雪室」を視察することとした。

真庭市は、企業誘致など様々な施策を展開しているが、降雪地域ということで企業側から見ると事業活動を営む上では雪は厄介者と敬遠をされてきた。しかし、雪を逆手にとって地域資源として考えれば、事業活動のツールとして十分活用ができると感じた。

雪を利用できる地域は積雪寒冷地だけであり、資源やエネルギーとして雪を利用できるのは雪国の特権であると思う。雪国にしかない地域振興や観光振興などのツールとして捉えることで、様々な可能性が広がっていくと感じた。

今後、雪を利用した様々な事業展開に生かしていく調査研究となるように施策として実現できるよう考えていく良い機会になった。